

合唱コンクール

1年1組

今年度、ルーテル学院中学校としては、初めての取り組みとなる合唱コンクールが1月に終わりました。一年生から三年生まで全クラスで課題曲一曲と各クラスで選んだ自由曲の二曲を発表しました。各クラス、音楽の授業時間だけでなく朝、昼休み、放課後の時間を使って練習に励みました。特に三年生は一組、二組とも本番ですばらしい発表をみせてくれました。一・二年生も三年生の発表から大いに学び、刺激を受けることができました。合唱コンクールだったと思います。



1年2組

銅 **11月に行われた『合唱コンクール』で私たちは、三位に輝きました。**
コンクール前の日々の練習には、朝の早い時間や昼休み、放課後など、みんなで力を合わせて、何度も練習を積み重ねてきました。音楽の時間でも、真剣に取り組み、時には先生から怒られたこともありましたが、そんな厳しい練習も目標があったため、乗り越えることができました。おしくも一位にはなれませんでした。とてもいい思い出になりました。



2年1組

私たちは合唱コンクールでクラスのみならず何か一つのことを一緒にやり遂げる嬉しさや楽しさを感じました。『第一回』ということで、二・三年生も初めてのことで心配とかもあったと思うけど、とても素晴らしい大会になったと思いました。私たちのクラスは入賞できなかったけど、みんなとやり遂げられてすごく楽しかったです。



2年2組

去年の冬に合唱コンクールがありました。第一回ということで、みんな緊張していたと思います。そんな中で始まったコンクールは、聴く側と歌う側では、全然違うなと思いました。聴く側では特に三年生の歌声がキレイで、歌う側ではなかなか自分の力を発揮できなかった人が多かったと思います。なので、来年は三年生のように聴く側の印象に残るようなコンクールにしたいです。

3年1組

金 終礼後、毎日のように合唱コンクールの練習を行いました。広用紙に大きく歌詞を書き、黒板にはって、それを見ながら顔をあげて声を出し、精一杯練習しました。どのクラスよりも早く練習に取り組み、どのクラスよりもたくさん練習しました。結果、金賞を受賞することができ、本当にうれしかったです。



3年2組

銀 コンクールで上位入賞することを目標としない。勝ち負けにこだわるような音楽はしない。私たちの歌を聴いてくれるみんなのために、心を込めて歌い、最高のパフォーマンスで魅せる。3年2組の合唱コンクールへの想いは、首尾一貫してこれでした。きっと、私たちの想いは届いたと思っています。最高の仲間と最高のステージを経験できたことが何よりの思い出です。

中学ルーテルだより

Vol.15

2012年3月31日発行

熊本市黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷:(株)アイキャッチ

http://www.luther.ed.jp/

卒業おめでとう



「私はぶどうの木で、
あなたがたは枝です。」
(ヨハネ15章5節)

これは、式当日、卒業する生徒のために選ばれた聖なる言葉です。生徒の皆さんが、ルーテル学院での絆を大切に「実を結ぶ枝」となっていくことは、校長先生をはじめ私たち教職員の願いです。本校では、東日本大震災被災者支援を継続してきましたが、それは、愛を必要としている誰かのことを考え、愛を与えようとする行為なのです。イエス様との関係が基本にあれば、自然体で愛を実践する者に変えられます。ぶどうの木の御言葉を自分自身への導きとして受け止め、皆さんが本当に善い人生の船出をされますように。

中学主任 栗原希代子



最高の卒業式

卒業生代表 3年1組 榎 日菜

入場から少し緊張感みでした。「答辞」という大役を任せられ、読む直前までずっと肩に力が入っていました。私が読む前に在校生総代の永岡瑞希ちゃんの「送辞」で泣きそうになり、自分の番で読み始めてからは号泣してしまいました。卒業式の直後には、高松君の「ちょっと待った」の声で、校長先生の卒業式をサプライズで行いました。サプライズは大成功!!校長先生に喜んでもらえて、私たち卒業生一同とても嬉しかったです。坂校長先生、ありがとうございました。心に残るよい卒業式でした。



感動のラスト



3年2組担任 白石 憲宏
卒業式の後は学院食堂で「卒業を祝う会」が行われました。卒業生の保護者のみなさまが中心となり、何度も実行委員会を行い、式の前日には何時間もかけて飾りつけとステージ設営をしていただき、そして祝う会の当日は趣向を凝らした出し物の数々を準備していただきました。会の締めくくりは、バルーンリリースでした。青く広大な空に向かって上っていくバルーンに、生徒たちの巣立ちが重なり、これまでに経験したことのない想いがこみ上げてきました。

中学2年生 研修旅行 ～沖縄～

2011年12月6日～9日の間、ルーテル学院中学校の2年生は3泊4日で沖縄県に研修旅行に行きました。生徒たちは沖縄の自然に触れながらも、繰り返してはならない戦争の歴史から平和を願う気持ちを学び、ひとまわり大きく成長した姿で無事に帰ってきました。



英検準2級合格



2年1組
堀之内 彩乃

私は今年の英検で目標としていた準2級に挑戦しました。私が取得していた4級より、文法も複雑で単語も長くて全然聞いたこともないものばかりで、かなりの不安がありました。正直受かるとは思ってなかったので、受かった時は自分の大きな自信となりました。

私にとって英語は美術と音楽以外では唯一興味があり、自主的に取り組める教科です。将来に役立つかは分かりませんが今の自分にとって英語を使えるようになる事は1つの小さな憧れなので頑張っていきたいです。



職場体験を終えて

中学2年生



2年2組 野崎 太智

私は職場体験を終えて、学んだことが三つあります。一つ目は、時間厳守の大切さです。私が行った事業所は八時三十分から朝礼でした。ですから、八時十五分までには事業所に着いておかなければいけません。学校でも、時間は守れと言われてはいますが、このためなのだと思ひ社会との関連性を感じました。二つ目は仕事に集中して取り組むことの大切さです。私はその事業所の事務のお手伝いをしていましたが、事務の職場の方々は、熱心にコンピュータと向き合っていました。私は一つのことをやり遂げるのに時間がかかります。集中力がなからず、職員の方々の働きぶりを見て、私も見習わなければと思いました。三つ目は挨拶です。私が行った事業所は老人介護施設だったのでリハビリに来られた方々に挨拶をしていました。そのときにはちゃんと挨拶の後に頭を下げるのが決まりでした。実際に来られた方々に「おはようございます。」と挨拶



するとニコッと笑って返してくれたり、挨拶を返して下さる方もいました。ドアの前での挨拶は寒かったですが、とても気持ちがいいものでした。

これらの体験を通して得たものはたくさんあります。職場体験をする前は学校は勉強するだけの所だと思っていましたが、私たちが社会へ出ていったときに困らないように知識やマナーを身に付ける所なのだ実感しました。職場体験で得たものをこれからの糧にして学校生活にプラスに働くようにしていきたいです。



中学1年生

慈愛園訪問!!



私たち中学一年63名は12月22日に慈愛園パウルスホームに行きました。

慈愛園では、たくさんのお年寄りの方々と交流しました。歌を歌ったり、その日のために準備したクリスマスカードを渡ししたりしました。歌では、お年寄りの方々が歌詞を口ずさんだり



1年2組
畠山 玲菜

してくださったので、嬉しかったです。クリスマスカード渡しでは、自分たちで作ったカードを一人ひとりに渡しました。

慈愛園にいた時間は、とっても短い時間だったけれど、たくさんのお年寄りの方々とお話ししたりして、とっても楽しい時間を過ごすことができました。また、ぜひ訪問させていただく機会があると嬉しいです。



宝塚音楽学校 一発合格

この度私は、宝塚音楽学校の第100期生として合格することが出来ました。宝塚歌劇と出会い、タカラジェンヌになりたいという気持ちが芽生えて来たのが中二の四月。初めの頃は、何となくでしたが幾度となく舞台を観るうちに、どんどん気持ちが強くなり、夏になる頃には、毎日厳しい稽古に励み出しました。それからは、土日祝日も夏休みも無く、更に受験生になってからは夜遅くまで自主練するレッスン漬けの日々でした。今年に入ってからは、朝練も加わり悔いのないよう頑張りました。みんなが遊んでいる時に辛いと思うこともあったけど、今思えば、頑張ってきたから一発合格出来たんだと嬉しく思います。ルーテル中の先生方の御理解もあってレッスンに励む事が出来ました。これから二年間は厳しい宝塚音楽学校での生活が始まりますが、これまでのように精一杯頑張り私の夢を磨いていきたいです。

154	2002	1006
178	2003	1006
009	2017	1009
018	2024	1012
024	2057	1037



3年1組
吉崎 夢磨